

- 問1 日本の九州地方では、11月頃に種をまき、翌年5月から6月にかけて収穫する小麦の栽培が行われます。イタリアにおいても、10月から11月に種をまき、6月に収穫するという、日本の九州地方と非常によく似た時期に小麦を栽培する形態が見られます。このような栽培サイクルが一般的であるイタリアの大部分が属する気候区分は何ですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 温暖湿潤気候 2. 熱帯雨林気候 3. 地中海性気候 4. 西岸海洋性気候
- 問2 北ヨーロッパのノルウェー沿岸部は、北緯60度を超える高緯度であるにもかかわらず、冬でも海面が凍らない「不凍港」が存在するなど、同緯度の他の地域に比べて温暖な気候となっています。このような気候を形成する主な要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
1. 沿岸部を流れる寒流のリマ海流が、周辺の気圧を高め、雲の発生を抑えて日照時間を増やしているため。 2. 高緯度地域特有の季節風が、北極圏からの冷たい空気を遮断する役割を果たしているため。 3. 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流と、その上空を吹く湿った偏西風の影響を受けているため。 4. 乾燥帯に見られる下降気流の影響で、冬の間も雲が少なく、放射冷却が起きにくい地形であるため。
- 問3 ユーラシア大陸の北部に位置し、世界最大の国土面積を持つロシア連邦の産業的特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
1. 広大な国土の大部分が熱帯の気候区に属しており、大規模な農園でのコーヒーやサトウキビの栽培が輸出の柱となっている。 2. シベリアなどで採掘される原油や天然ガスなどの豊富なエネルギー資源を、パイプラインを通じて周辺諸国へ輸出している。 3. 世界で最も多い人口を背景とした豊富な労働力を活用し、パソコンなどの電子機器の生産において世界の約9割を占めている。 4. 内陸部での資源開発は行わず、カムチャッカ半島を中心とした沿岸部での水産資源の加工と輸出に経済を依存している。
- 問4 ロシア連邦の西側に位置し、北極海側から南へと南北に伸びることで、地理的にヨーロッパ州とアジア州を分ける境界線としての役割を果たしている山脈は何ですか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. ウラル山脈 2. ヒマラヤ山脈 3. アンデス山脈 4. アルプス山脈
- 問5 世界の主要な港湾について述べた次の文の空欄に当てはまる語句として正しいものはどれですか。「オランダのロッテルダムは、ヨーロッパの玄関口と呼ばれる。これは、複数の国の領域を流れ、船舶の自由な航行が認められている（ ）の河口に位置し、内陸部との輸送網が発達しているためである。」 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 一級河川 2. 外来河川 3. 天井川 4. 国際河川
- 問6 西ヨーロッパに位置し、ピレネー山脈やアルプス山脈の北側に広がる国土を持つ国があります。この国において、1975年に第1回主要国首脳会議（G7サミット）が開催された都市を首都とする国として正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
1. フランス 2. ドイツ 3. イタリア 4. イギリス
- 問7 欧州連合（EU）では、経済的な結びつきを強めるために共通通貨である「ユーロ」が導入されています。イタリアなどの加盟国において、この共通通貨を使用することの経済的な利点として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
1. ユーロを導入しているすべての国において、商品の販売価格を完全に同一に固定できる。 2. 域外の国々からの輸入品に対して、加盟国が独自の関税を自由にかけることができる。 3. 加盟国ごとに独自の通貨価値を維持することで、自国の輸出産業を保護できる。 4. 国をまたいで貿易を行う際に、両替の手数料や為替変動のリスクを避けることができる。
- 問8 ヨーロッパの北海沿岸に位置し、ライン川などの国際河川の河口を抱えるオランダにおいて、海や湖を堤防で囲って排水することで造成された、「干拓地」を指す独自の名称として正しいものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. パンパ 2. タイガ 3. カルスト 4. ポルター
- 問9 ヨーロッパにおける言語の分布と歴史的背景について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
1. 古代の狩猟民族の言葉を起源とする言語群は、ヨーロッパ全域で共通の語彙を持っている。 2. 北海周辺を起源とする言語群は、主にロシアやポーランドなどヨーロッパの東部で話されている。 3. ギリシャ語を起源とする言語群は、主にイギリスやドイツなどヨーロッパの北部で話されている。 4. 古代ローマのラテン語を起源とする言語群は、主にフランスやイタリアなどヨーロッパの南部・西部で話されている。
- 問10 ドイツは、世界の輸出総額において中国やアメリカに次ぐ高い水準を維持し続けている貿易大国です。ドイツがこれほど高い輸出水準を保ち、フランスやオーストリアなどの近隣諸国と密接な貿易関係を築けている制度的な背景として、適切なものはどれですか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. シェンゲン協定によって、アメリカや日本を含むすべての国との貿易における関税が完全に撤廃されているため。 2. EU（欧州連合）の仕組みにより、加盟国間での関税がかからず、人や物の移動が自由化されているため。 3. ユーロという共通通貨を導入しているため、アジア諸国との間での為替変動のリスクが完全になくなっていないため。 4. ドイツがヨーロッパで唯一の工業国であり、他のすべてのヨーロッパ諸国が農産物のみをドイツに輸出しているため。
- 問11 ユーラシア大陸の北西部からロシア連邦を含む地域において、近年見られる経済的な動きとして最も適切な説明を選んでください。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 降水量が極端に少ない乾燥地域において、地下水路を建設することで大規模な都市開発を進めている。 2. 北米自由貿易協定（NAFTA）を締結することで、アメリカやメキシコとの間の関税を撤廃している。 3. 共通通貨であるユーロの導入などによる市場統合を通じて、域内の経済的な結びつきを強めている。 4. 熱帯林が広がるアマゾン川流域の開発を制限し、環境保護と経済発展の両立を目指している。
- 問12 2019年時点における世界の主要な国・地域別の国内総生産（GDP）を比較したとき、欧州連合（EU）の経済規模について説明したものとして正しいものを選びなさい。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. 中国の経済規模を下回っており、アメリカ、中国に次ぐ世界第3位の規模である 2. 世界最大の経済規模であり、約21兆ドルの国内総生産を誇るアメリカをも上回っている 3. アメリカの約21兆ドルに次ぐ規模であり、中国の約14兆ドルを上回っている 4. アメリカの約半分程度の経済規模にとどまっており、加盟国の合計でも中国に及ばない
- 問13 世界の諸地域に関する統計において、人口増加率が約1.05%と低水準である一方で、一人あたりの二酸化炭素排出量が約10.3トンと多く、日本からの輸入額も大きいという特徴を持つ地域はどこですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. ヨーロッパ州 2. アジア州 3. アフリカ州 4. 南アメリカ州